

審査方法について

以下の方法により各団体の総当り方式で団体毎の勝ち点を求め、その総合点が多いほど上位となります。

1. 審査は100点満点法(0.5点きざみ・中学校部門以外は課題曲50点、自由曲50点配分)で採点する。(表-1)
2. 各審査員の点数を基に、審査員毎に各団体の順位を出す。(点数の多い方から1、2、3、...) (表-2)
3. 審査員毎の順位を各団体総当りで比較し、1審査員毎に勝ち負けを出す。(審査員5人分、つまり各組合せ毎に5回の比較が行われる。) (例) 参照
4. 審査員毎の勝ち負けを基に以下の方法により各団体の勝ち点を出す。(表-3)
5. 勝ち点の合計が多い団体ほど上位となる。(表-3)

《勝ち点の出し方》

【基礎点数】 二つの団体を比較して

*勝ち：0.2点 審査員順位が上位の時

*負け：0点 〃 下位 〃

*分け：0.1点 〃 同位 〃

【勝ち点の計算】

勝 敗	計 算	勝 ち 点
5勝0敗	0.2×5	1
4勝1分	$0.2 \times 4 + 0.1$	0.9
4勝1敗・3勝2分	$0.2 \times 4, 0.2 \times 3 + 0.1 \times 2$	0.8
3勝1敗1分・2勝3分	$0.2 \times 3 + 0.1, 0.2 \times 2 + 0.1 \times 3$	0.7
3勝2敗・2勝1敗2分・1勝4分	$0.2 \times 3, 0.2 \times 2 + 0.1 \times 2, 0.2 + 0.1 \times 4$	0.6
2勝2敗1分・1勝1敗3分・5分	$0.2 \times 2 + 0.1, 0.2 + 0.1 \times 3, 0.1 \times 5$	0.5
2勝3敗・1勝2敗2分・0勝1敗4分	$0.2 \times 2, 0.2 + 0.1 \times 2, 0.1 \times 4$	0.4
1勝3敗1分・0勝2敗3分	$0.2 + 0.1, 0.1 \times 3$	0.3
1勝4敗・0勝3敗2分	$0.2, 0.1 \times 2$	0.2
0勝4敗1分	0.1	0.1
0勝5敗	0	0

〈表-1〉 審査員毎の採点表

審査員 団体名	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
P	97	88	90	80	95
Q	95	90	95	90	89
R	95	98	86	92	90
S	98	86	89	93	92
T	82	80	88	85	87
U	87	79	84	89	91

〈表-2〉 表-1から出した審査員毎の順位表

審査員 団体名	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
P	2	3	2	6	1
Q	3	2	1	3	5
R	3	1	5	2	4
S	1	4	3	1	2
T	6	5	4	5	6
U	5	6	6	4	3

〈例〉 表-2から

(a) P対Qを見ると

・ Qが3勝2敗で勝点Q0.6、P0.4を獲得

■ 欄

(b) Q対Rを見ると

・ Rが3勝1敗1分でR0.7、Q0.3を獲得

■ 欄

〈表-3〉 総当り勝ち点表および総合順位表

団体名	P	Q	R	S	T	U	勝点計	順位
P		0.4	0.6	0.6	0.8	0.8	3.2	2
Q	0.6		0.3	0.4	1	0.8	3.1	3
R	0.4	0.7		0.2	0.8	0.8	2.9	4
S	0.4	0.6	0.8		1	1	3.8	1
T	0.2	0	0.2	0		0.4	0.8	6
U	0.2	0.2	0.2	0	0.6		1.2	5

6. 表彰

グループ(混声・同声およびA・B)毎に金・銀・銅・優良の各賞をもって表彰する。この他に、特別賞を与えることがある。

7. 全国大会推薦団体の決定

(1) グループ区分をせずに部門別に前記の方法で順位を出す。

(2) 順位が上位の団体から全国大会推薦団体を推薦枠に従って決定する。

(3) この推薦枠に入った団体がA、Bまたは混声、同声のどちらかのグループの団体だけになった場合は枠内に入った団体のうち最下位の団体を推薦枠外とし、もう一方のグループの最上位の団体を推薦枠に入れる。

8. 全国大会推薦団体を決める境目で複数の団体が同順位となった場合

(1) 〈表-2〉で同順位団体どうしの対戦成績が勝っている方を上位とする。

(2) (1)でも優位差がつかない場合は〈表-2〉の順位点の合計が少ない方を上位とする。

(3) (2)でも優位差がつかない場合は審査員の協議により決定する。